

子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）に参加している方へ

研究実施のお知らせ

研究の題名：新型コロナウイルス感染症による子どもの生活面、心理面への影響に関する調査

研究期間：所属機関の長の許可日～2025年3月31日（エコチル調査の終了日）

研究責任者：山梨大学大学院総合研究部 医学域 社会医学講座 教授 山縣 然太郎

【研究の目的と意義について】

新型コロナウイルス感染症を予防するために、様々な感染症対策が実施されてきました。ソーシャルディスタンスを保つことや、マスクの着用など、感染症拡大を防ぐためには有用ですが、それらが、子どもの心身の健康や発達にどのように影響しているかについては、十分に評価されていません。子どもへの感染症対策は、感染症の予防効果だけでなく、心身の健康への影響を含めて総合的に評価を行うことが重要と考えられます。

本研究は、2020年1月以降、小学校や園で行われた新型コロナウイルス感染症対策、および、子どもの生活状況、身体、精神的な状態を調査することで、新型コロナウイルス感染症対策が、子どもの心身にどのような影響を与えるのかを評価します。調査によって分かったことを、今後の感染症対策に活用することを目的としています。

【研究の方法について】

甲信ユニットセンターおよび研究への協力が得られたユニットセンターで登録しているエコチル調査の参加者の方を対象に調査を行います。お子さんが通われている学校、園に対して、質問票を用いて、新型コロナウイルス感染症対策の実態に関する調査を行います。参加しているお子さん、保護者の方については、すでにエコチル調査で収集しているデータを用いるため、再度調査票に記入いただく必要はありません。

学校、園への質問票には、以下の項目が含まれます。

- 学校および園の規模
- 学校および園の休校・休園状況
- 学校および園における新型コロナウイルス感染症感染予防対策

【利用する情報について】

〈対象となる方〉

エコチル調査の参加者さんで、甲信ユニットセンターおよび研究への協力が得られたユニットセンターに登録している方。

〈利用する情報・項目〉

情報：調査票回答、検査データ

エコチル調査ですでに収集しているデータ、および学校・園への調査で得られたデータを用います。

【情報を利用する者の範囲について】

この研究において取得する情報の利用者は、甲信ユニットセンターおよび本学の本研究関係者のみです。

【個人情報の取扱いについて】

収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【利益相反について】

この研究は、厚生労働科学研究費補助金（21DA1002）「成育基本法を地域格差なく継続的に社会実装するための研究（代表者：山縣然太郎）」を用いて実施いたします。この研究のために、企業等からの資金提供はありません。したがって、この研究の計画、実施、発表に関して可能性のある利益相反は存在しません。また、研究責任者及び分担研究者は、利益相反について本学医学研究利益相反審査委員会に申告し、適切な実施体制であることの審査を受けております。

【お問い合わせ等について】

この研究へのご協力は、参加されている方ご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その方の情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又はFAXにてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、調査上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、参加者されている方や代理人の方のご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメール又はFAXにてご連絡ください。

〈お問い合わせ等の連絡先〉

山梨大学大学院総合研究部医学域 社会医学講座

助教 秋山 有佳

メールアドレス：yukaa@yamanashi.ac.jp

TEL：055-273-9566